

契約結果及び契約の内容（簡易公募型プロポーザル方式）

業務の名称	千葉国道管内道路整備効果他検討業務 25F3
業務概要	本業務は、圏央道（東金JCT～木更津東IC）開通後の整備効果検討及び千葉国道管内の道路事業についての交通量推計を行い、推計結果を基に事業評価検討資料を作成するものである。
契約担当官の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 千葉国道事務所長 西村 政洋 千葉県千葉市稲毛区天台5-27-1
契約年月日	平成25年5月16日
契約業者名	(株)建設技術研究所 東京本社
契約業者の住所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契約金額	33,915,000円(税込)
予定価格	33,946,500円(税込)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するにあたっては、高度な技術、経験を必要とすることから、技術力、経験に関する技術提案を求め公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により、請負業者の選定を行った。 株式会社建設技術研究所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行ったものであり、当該業者と契約を締結するものである。
業務場所	千葉国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成25年5月17日
履行期間（至）	平成26年2月28日
備考	入札情報サービス（PPI）（ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ）にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。